

UGSAS-GU NEWSLETTER

Issue 5

岐阜大学大学院連合農学研究科

2017年 1月

The 5th UGSAS-GU Roundtable & Symposium 2016

岐阜大学大学院連合農学研究科(博士課 程)は、8月29日(月)に、JR岐阜駅前の じゅうろくプラザにおいて, 南部アジア農学系博士 課程教育連携コンソーシアム加盟校(南部アジア 地域7カ国17大学),インドネシア政府教育 省高等教育総局及びオブザーバー1大学による The 5th UGSAS-GU Roundtable 2016 I (第5回農学系博士教育国際連携円卓会議 2016) を開催しました。



The 5th Roundtable 開会の辞

森脇岐阜大学長の歓迎スピーチで始まり、加盟大学の副学長や若手研究者(主に 本研究科修了生)等総勢91名の出席を得て、「農学系博士教育の質の保証と社会 貢献の向上を目指す国際連携活動」の一環である「デュアル/ダブルPhDディグリープログ ラム」と「サンドイッチプログラム」の進捗状況や、4大学に設置した共同実験室の使用状 況等についての報告がありました。

引き続き、オブザーバーとして出席した「ラオス国立大学」を当コンソーシアムに加えること について合意を得た後、調印式が行われました。

30日(火)には"The 5th UGSAS-GU & BWEL Joint International Symposium 2016" (海外のアカデミアで活躍する本研究科修了生等を講師としたシンポジ ウム)が、31日(水)には、Expedition Tourとして、犬山頭首工にて水利施設の



ポスターセッション

視察, 犬山城及び城下町の歴史散策, 内 藤記念くすり博物館にて薬の製造工程の視察 が行われました。

3日間,いずれのプログラムにおいても南部 アジア農学系博士課程教育連携コンソーシア ムの将来に向けた活発な提案・意見交換が行 われ, 今後の更なる連携に向けて非常に有意 義な機会となりました。

NEWSLETTER(電子版) 第5号発行にあたり

岐阜大学大学院連合農学研究科 (UGSAS-GU)修了生,在学生,教 員の皆様, UGSAS-GU NEWS-LETTER の第5号をお届けします。

本研究科は南部アジアの加盟大学 16 校と教育・研究連携のためのコン ソーシアム(IC-GU12)を形成し, 様々な活動を推し進めています。特 に、本年度は、年一度開催するラウ ンドテーブル & シンポジウムのほか, タ イのIC-GU12加盟大学カセサート大 学における国際ワークショップの開催, 微生物学の共同ラボステーションの開 所式, 研究インターンシップを目的とし た学生の海外派遣,双方の大学教 員の交流などを実施してきました。第5 号では、このような活動を国内外で活 躍する皆様に紹介し, 本研究科のグ ローバル化に向けた新しい展開に対し て貴重なご意見がいただければ幸いで

岐阜大学大学院連合農学研究科長

千 家 正 照



トピックス

- The 5th UGSAS-GU Roundtable & Symposium
- 研究インターンシップ報告会 (第6回連合農学研究科セミナーより)
- Agricultural Science 誌
- 連合農学研究科 学位記授与式
- 連合農学研究科 入学式

第3回国際ワークショップ (タイ:バンコク市)

11月28日・29日の2日間,大学のグローバル化の推進と現地産業界との交流を推進するこ

とを目的として、今年度は「健康・食・エネルギーに貢献する 最新の微生物学研究」をメインテーマとして、タイで『第3回国際ワークショップ』を開催しました。

初日はカセサート大学において国際ワークショップを開催し、研究科紹介を始め、スパ理学部長と鈴木文昭理事(国際・広報担当)の基調講演、光永徹教授によるIC-GU12 (※)活動紹介、岩橋均教授、河合真吾教授、徳山真治准教授3名の研究紹介、カセサート大学からビッチェン准教授外3名の教員による研究紹介、本研究科学生1名及び応用生物科学研究科学生3名による研究インターンシップの実施状況報告、タイの地元企業4社の企業紹介を行いました。総勢92名ほどの参加者は、熱心に講演に耳を傾け、意見交換も活発に行われました。なお、このワークショップは小川科学技術財団の支援を受けて開催されました。

2日目は、バンコク市郊外にあるカンペンセンキャンパスを 視察し、Rice Gene Discovery and Rice Science Centerにてタイにおける稲の遺伝子資源や高付加価値な新 規稲品種作出に関する研究紹介や同センターが所有するハ イスループットな遺伝子解析装置等の研究設備の紹介があり ました。午後は、Thai Foods International Co.,Ltd.を 訪問し、中嶋浩太郎工場長による会社説明の後、核酸系

旨味添加物が精製されるまでの工程についてビデオ紹介され、その後工場内を視察しました。 カンペンセンキャンパスでは、学生寄宿舎や生活に必要な施設が敷地内に完備され、学生が勉強に集中できる環境が整えられている様子を肌で感じられ、工場見学では、周辺地域の資源を有効に活用し、低コスト化が図られていること等理解を深めました。

(※) IC-GU12: 岐阜大学の呼びかけで形成された「南部アジア地域における農学系博士教育連携コンソーシアム」の略称







連合農学研究科 学位記授与式



3月14日,岐阜大学講堂において、平成27年度学位記授与式が挙行されました。授与者数は4名(うち留学生4名)でした。なお、在学期間中に極めて優秀な学業成績を挙げ、高い評価を受けた1名に学長表彰、3名に研究科長表彰が授与されました。さらに、3月31日に2名(うち留学生2名)に対し、学位記を授与しました。また、9月26日、同講堂において、平成28年度秋季学位記授与式が挙行されました。授与者数は6名(うち留学生3名)でした。

連合農学研究科 入学式



4月8日,岐阜大学講堂において,平成28年度入学式が挙行されました。入学者は21名(うち留学生9名)でした。

また,10月3日,岐阜大学連合大学院研究科棟教育研究情報交換システム室において,平成28年度秋季入学式が挙行されました。入学者は7名(うち留学生6名)でした。

研究インターンシップ報告会 (第6回連合農学研究科セミナー (~トビタテ!インターンシップ~) より)



平成28年5月25日(水)に参加者61名(学生27名,教職員24名,企業10名)の下,第6回連合農学研究科セミナー〜トビタテ!インターンシップ〜を開催しました。千家正照研究科長の挨拶のあと、本研究科の授業科目「研究インターンシップ」の成果報告を6名の学生が行いました。全員がIC-GU12加盟大学等の海外への研修であり、現地の生活環境や研修先の教員とのコミュニケーションを図りながら研究を進めたこと等、普段研究室では経験できない貴重な体験を数多く行い、今後の自分の研究にどう役立たせるかについて報告を行いました。

続いて、本研究科の教育コンソーシアム後援会インダストリー部会 (※) 参加企業 6 社の代表者が、企業説明及び期待する学生像について、講演をしました。 聴講者からは、博士課程の学生の採用をどう考えているか等具体的な質問もあり、活発な議論となりました。

(※) 教育コンソーシアム後援会インダストリー部会:高度専門職業人育成を目的として、東海地域の生命科学・バイオテクノロジー関係の企業7社で組織された部会

Reviews in Agricultural Science

平成24年10月1日より、本研究科が発行する電子ジャーナル"Reviews in Agricultural Science" をWeb上で公開しています。下記URLにアクセスしてご覧いただけます。

http://www.agrsci.jp/ras/

また、現在, 最新版VOL.4 (2016)が掲載されています。 http://www.agrsci.jp/ras/issue/view/5

編集委員会は、岐阜大学 スリカンタ・サチタナンタン客員 準教授を編集委員長とし、2016年12月現在、7本が掲載 されています。

皆様からのご投稿をお待ちしております。



問い合わせ先

岐阜大学 連合大学院事務室 連合農学係

〒501-1193

岐阜県岐阜市柳戸1-1

Tel: 058-293-2984 Fax: 058-293-2992

E-mail: ugsasnet@gifu-u.ac.jp 連合農学研究科ホームページ

http://www1.gifu-u.ac.jp/~rendai